

近年、情報化社会が発達し、広報のツールも多様化される中で、乙訓青年会議所は長年に渡りSNSやメディア等、様々な手法を用いて、地域に我々の運動や活動を発信していますが、地域市民からの認知度は未だ充分とは言えません。乙訓青年会議所が行っている運動や活動を一方的に発信するだけでなく、地域が必要とする情報や時代に即した発信による広報で、地域市民から共感と賛同を得て地域に求められる組織になる必要があります。

まずは、我々が行っている広報活動をより進化させるために、広報戦略会議を実施し、今までの広報活動を検証するとともに、心に響く伝え方や、様々な情報媒体の特色を知ること、一人でも多くの地域市民が乙訓青年会議所に関心をもって頂く戦略を見出します。そして、デザインによるイメージアップを図るために、乙訓JCホームページを改良し、より効果的な魅力ある情報の発信に繋がります。さらに、地域市民に我々の活動に賛同して頂くために、乙訓新聞を発行し、地域の身近な情報や我々の活動を発信することで、地域に根ざした活動の理解に繋がります。また、3月オープン例会では、我々の活動を地域市民に共感して頂くために、求められている課題を共有し、身近に取り組める解決策を見出すことで、地域からより必要とされる組織の発信に繋がります。そして、7月例会では、地域市民から共感を得るために、ターゲットを定めた効果的な情報発信の戦略を学んで頂くことで、地域市民が求める情報発信に繋がります。さらに、地域のリーダー選択への意識向上を図るために、公開討論会を開催することで、地域市民の政治に対する関心を高めます。

最後に、広報戦略委員会では、情報発信の変革に挑戦し、多くの地域市民から我々の運動や活動に賛同して頂くことを目指すと同時に、共感を得られる時代に即した情報の発信を通じて、地域市民にとって必要不可欠な存在と感じて頂ける広報戦略委員会になります。